

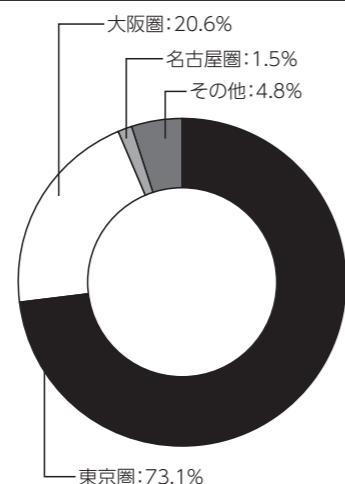


産業ファンド投資法人は、産業活動の拠点となる物流施設、工場・研究開発施設等、インフラ施設に投資を行う、日本初・国内唯一の産業用不動産特化型リートです。「日本の産業を不動産面から支える」という理念のもと、これまでJ-REITが対象としてこなかった産業用不動産に先行的に投資しています。スポンサーである三菱商事のネットワークを活かして幅広い業種の優良企業から物件を取得し、毎年着実に資産規模を増やしています。また、テナントが事業を行う上で必要不可欠な施設に投資することにより長期の賃貸借契約を結び、安定した収益を確保しています。このように、収益力の安定性を確保しながら、収益力の向上を実現し、2016年6月期には11期連続の増収・増益・増配を達成しました。

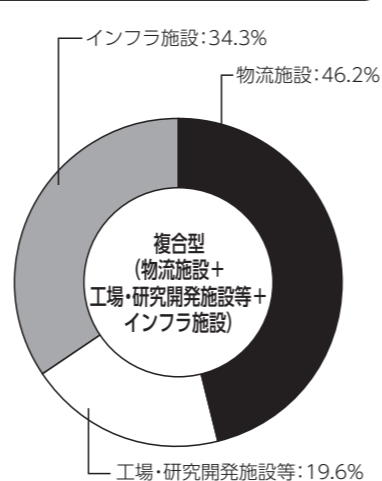


IIF 羽田空港メインテナンスセンター

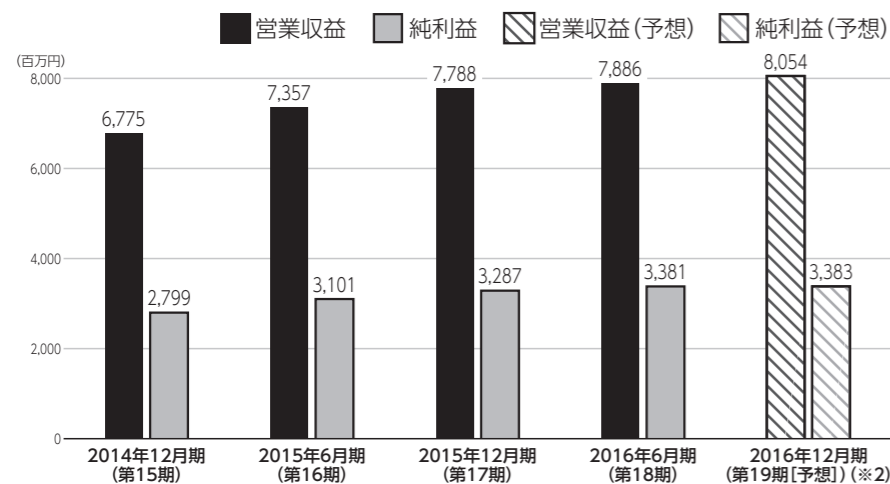
運用対象地域 (※1)



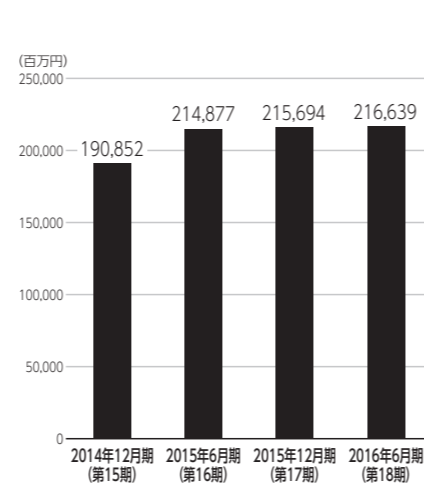
運用資産種別 (※1)



営業収益・純利益



総資産



資産運用会社・その他業務委託先

資産運用会社	名称	三菱商事・ユービーエス・リアルティ株式会社	資本金	500百万円
	役員	【代表取締役社長】辻 徹 【代表取締役副社長】吉本 隆信 【取締役常務執行役員】高橋 道夫 【取締役(非常勤)】久我 卓也、岡本 勝治、トーマス・ウェルズ、レネ・ビュルマン、グラハム・マッキー 【監査役】磯根 周二 【監査役(非常勤)】野内 雄三、長嶋 俊夫		
	株主	三菱商事株式会社、ユービーエス・アセット・マネジメント・エイ・ジー		
資産保管会社	三井住友信託銀行株式会社		会計監査人	新日本有限責任監査法人
会計事務受託者	三井住友信託銀行株式会社		投資主名簿等管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
納税事務受託者	EY税理士法人		投資法人債事務受託者	株式会社三菱東京UFJ銀行

2016年9月30日時点の投資口価格(※3)	514,000円/1口	2016年6月期(第18期)分配金	9,590円/1口
決算月	1月、2月、3月、4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月 第20期より決算期を、1月、7月に変更します。第20期の営業期間は2017年1月1日から2017年7月31日の7か月となり、第21期以降は半年ごとの1月、7月の決算期の運用となります。		
直近の決算期	第18期(2016年1月1日~2016年6月30日)		
所在地	〒100-6420	TEL	03-5293-7091
	東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 東京ビルディング	URL	http://www.iif-reit.com/
役員	【執行役員】倉都 康行 【監督役員】滝口 勝昭、本多 邦美		
設立年月日	2007年3月26日	登録年月日	2007年4月11日
上場年月日	2007年10月18日		
運用資産種別(※1)	〔産業用不動産特化型〕物流施設46.2%、工場・研究開発施設等19.6%、インフラ施設34.3%		
運用対象地域(※1)	東京圏：73.1% 大阪圏：20.6% 名古屋圏：1.5% その他4.8%		
運用方針	◆日本初の産業用不動産特化型REITとして、物流施設、工場・研究開発施設等、産業活動の拠点となる「インダストリアル不動産」と、産業活動を支える基盤となる「インフラ不動産」を投資対象としています。 ◆経済活動や社会生活に不可欠で、景気動向に左右されることが少ない産業用不動産の特長を活かし、収益の安定的な確保と投資主価値の継続的な拡大を目指すとともに、日本の産業活動を不動産面から支え、経済・社会の発展に貢献していきます。		
財務方針	◇取得する物件の賃借人の属性、賃貸借契約の内容、立地カテゴリー等を分析することで、アセットカテゴリーに応じたリスク・リターン特性を把握し、総合的にファンド全体における負債比率を判断します。		
上場時発行	76,000口	480,000円/口	主幹事
出資総額	90,823百万円	発行済投資口数(※3)	352,564口
野村証券株式会社、SMBC日興証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社			

	2014年12月期 (第15期)	2015年6月期 (第16期)	2015年12月期 (第17期)	2016年6月期 (第18期)	2016年12月期 (第19期[予想]) (※2)
営業収益	6,775百万円	7,357百万円	7,788百万円	7,886百万円	8,054百万円
営業利益	3,704百万円	4,036百万円	4,277百万円	4,338百万円	4,358百万円
経常利益	2,800百万円	3,102百万円	3,288百万円	3,382百万円	3,384百万円
当期純利益	2,799百万円	3,101百万円	3,287百万円	3,381百万円	3,383百万円
短期借入金	-	-	-	-	-
長期借入金	84,400百万円	96,200百万円	96,200百万円	97,800百万円	-
投資法人債	12,000百万円	12,000百万円	12,000百万円	12,000百万円	-
総資産額	190,852百万円	214,877百万円	215,694百万円	216,639百万円	-
純資産額	82,001百万円	93,677百万円	93,817百万円	93,799百万円	-
分配金(※3)	16,911円/1口	8,796円/1口	9,324円/1口	9,590円/1口	9,600円/1口

保有物件数(※4)	49棟	テナント数(※4)	63	総賃貸可能面積(※4)	1,062,761.0㎡
主要テナント	日本航空株式会社、佐川急便株式会社				
主要物件 ※投資額上位3物件	物件名称	所在地	取得価格	投資比率(※5)	
	IIF 羽田空港メインテナンスセンター	東京都大田区	41,110百万円	18.6%	
	IIF 神戸地域冷暖房センター	兵庫県神戸市	18,100百万円	8.2%	
	IIF 東雲口ジスティクスセンター	東京都江東区	13,700百万円	6.2%	
格付	【JCR】長期優先債務格付：AA(安定的)				

(※1)「運用対象地域」および「運用資産種別」は2016年9月1日時点保有物件の期末算定価額又は鑑定評価額ベースの比率を記載しています。

(※2) 第19期予想は2016年8月15日発表の決算短信をベースに作成しています。

(※3) 2015年(平成27年)1月1日を効力発生日として投資口1口を2口に分割しました。投資口価格、分配金、発行済投資口数は分割後の数値を記載しています。

(※4)「保有物件数」「総賃貸可能面積」は2016年9月1日時点、「テナント数」は2016年6月末日時点に基づき記載しています。

(※5)「投資比率」は2016年9月1日時点の取得価格の合計に対する比率を記載しています。